

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	関下 信正 先生 (飛行機の達人)
実施校	新城市立東郷中学校
実施日	平成20年11月6日 (木曜日)
実施学級	3年4名、2年14名、1年1名 (19名)
授業の実際	 <p>【総合的な学習の時間「東郷カルチャー講座」の一つとして実施】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 豊橋技術科学大学の紹介、先生の少年時代のお話、飛行機が飛ぶメカニズムの話など、生徒の質問も交えながら先生のお話を聞く。(5限) 2 紙飛行機の作り方について、先生の説明を聞く。(6限) 3 紙飛行機の製作。(院生の助手の方がお手伝いをしてくださる) 4 紙飛行機を飛ばしてみよう。(体育館にて) 5 先生からまとめのお話を聞く。
生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紙飛行機の作り方だけでなく、これから生きていく中で、大切なことを教えてもらうことができました。「人は夢中になっているときがその人の一番の能力を発揮している」などの言葉が心に残りました。 ・ 飛行機が飛ぶ原理をくわしく説明してくださってよかったと思いました。ぼくが作った紙飛行機はうまく飛ばなかったけど、とても楽しかったです。 ・ 紙飛行機という講座名だったので、折り紙でも折るのかなと思っていたけど、ストローライダーというのを作りました。いつものより風に乗って飛ぶような感じがして驚きました。 ・ もともと紙飛行機が好きで、この講座を選びました。やってみると大学の授業みたいでした。僕にも分かるところや分からないところもありましたが、とてもためになりました。
教師の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業を伴う授業内容が、生徒にも好評であった。 ・ 紙飛行機を作る作業があったが、大学院生の助手の方を連れてきていただいたので、生徒へのアドバイスがスムーズにできた。 ・ この事業を契機に、来年度も継続して来ていただだけそうである。